

2017 年 4 月 25 日

リーズンホワイ株式会社

代表取締役 塩飽哲生

地域医療連携に向けたビジネス戦略発表記者会見を開催 ～ 出資者および医師からの期待と課題を受けて ～

2017 年 4 月 21 日、各新聞社や専門誌などから記者の皆さまをお迎えし、「リーズンホワイ株式会社 地域医療連携に向けたビジネス戦略発表記者会見」をアークヒルズクラブにて開催いたしました。

登壇者

- リーズンホワイ株式会社 代表取締役 塩飽 哲生
- 株式会社ファストトラックイニシアティブ プリンシパル 佐藤 正晃
- 株式会社アンテリオ 代表取締役社長 仁司 与志矢
- 練馬光が丘病院・東京ベイ浦安市川医療センター 救急医 嘉村 洋志
- リーズンホワイ株式会社 Whytlink マネージャー 足利 恵美



会見後、弊社 CTO 金子も交え、決意も新たに記念写真を撮影

<会見の様子>

弊社代表・塩飽より。



1) 起業のきっかけと社名の由来

「医療行為そのものだけが医療ではない」ことに気付いた学生時代から、「情報が足りずに適切な医療が供給されていない患者さんのためにできることがある」という起業に至るまでの思いについて述べさせていただきました。

社名：リーズンホワイ (ReasonWhy) = 「一人ひとりの存在する意味を問いかけたい」

⇒ 「医療 × IT」で患者さんと専門医をつなぎ、全人類の寿命を1秒伸ばす

= 私たちのリーズンホワイを、昨年はっきりと見つけることができ、今後はこのビジョンに向けて邁進してまいります。

2) 会社概要（下記およびHPを参照ください）

3) 各サービスの概要

「患者さんが満足いく医療を受けることができるのか？」を問題提起とし、満足できていないことの要因の多くは、「患者さんがその治療に適切な専門医と出会えていない＝ミスマッチ」であると結論付け、医療ビッグデータを活用し、この課題を解決するためのサービスを提供してまいります。

◇ 「Whytlink(ホワイトリンク)」 実名で登録した医師同士の効率的な情報共有を目的とした、ドクター限定のコミュニケーションツール

◇ 「FindMe(ファインドミー)」 適切な治療を求める患者さんとその治療の専門医をマッチングし、受診・治療方法の提案を受けることができるサービス。今秋リリース予定。

最適な治療は何か、を診断するコーディネートドクターの第一号に、総合診療医のスペシャリストである徳田安春先生（群星沖縄臨床研修センター長）が決定！

◇「WhytPlot(ホワイトプロット)」 全国約 3,000 の病院の実績値と市区町村別人口などの公開データを統合し、使用者に応じて必要なデータを分析できるツール

4) 資金調達の概要と今後の事業計画

4月20日、4億円の資金調達を実施し、総額6億1,600万円の資本となりましたことをご報告させていただきます。

各サービスについても、それぞれ目標を設定し、実現させていく所存です。

- ・ Whytlink：登録ドクター数倍増
- ・ FindMe：今秋リリース
- ・ WhytPlot：新たなアプリの開発

今後の売上計画は、今期が1億6,700万円、2019年の目標設定を10億円の目標とし、上場申請いたします。

株式会社ファストトラックイニシアティブ プリンスパル 佐藤正晃様より、今回の出資背景についてお話しいただきました。「医療ビッグデータを利用したビジネスモデルに大変魅力を感じており、これまでの B to B だけでなく、新たな B to C へのチャレンジングな戦略に大きな成長を期待し、追加出資をすることに決めました。」



株式会社アンテリオ 代表取締役社長 仁司与志矢様より今回の出資背景についてお話しいただきました。「インテージグループの基本理念である " 知る、つなぐ、未来を拓く " とリーズンホワイの目指している世界観 " IT でつなぐ " に強く共感し、また、患者自らが治療法や医師を選ぶことのできる FindMe には、投資する立場からだけでなく、経営者ができる最大の福利厚生になるのではないかと非常に期待しています。」

練馬光が丘病院・東京ベイ浦安市川医療センター 嘉村洋志先生より、医療業界の現状と課題についてお話しいただきました。「医師、特に救急医は、患者の受入先についてのやりとりに非常に時間を取られており、それが Whytlink を使うことで、搬送先の病院を即座に探すことができ、画像を送ることで口頭での説明が省けるなど、非常に助かるツールになるものと期待しています。」



弊社 Whytlink マネージャー足利より。



Whytlink の新機能「症例検討」について説明させていただきました。

- ・やりとり機能の中に「症例検討」が追加
- ・患者 ID、入院日、疾病名、色分けラベルにより、症例ごとのスレッドに整理される
- ・コメントごとにタグ付けできるため、大切な内容など後々の振り返りに利用できる

「症例検討」とは、院内外の複数の Whytlink 登録ドクターと症例を共有し、ベストな治療法を検討する場となります。患者さんの主訴やデータだけでは疾病名を明確に特定することが難しい場合、治療法に悩んだ時などに積極的に活用いただきたい機能です。また、Whytlink は医師限定ツールであると同時に、プライベート（非公開型）SNS として厳しく管理すべき患者情報等のやりとりに対して最大限配慮した設計となっており、セキュリティの面でも安心してご使用いただくことができます。



会見の後も、たくさんの質問が飛び、興味をもっただけことを実感いたしました



多くの記者の皆さまにお集まりいただき、ありがとうございました

▼リーズンホワイとは

「医療×IT で患者さんと専門医をつなぎ、全人類の寿命を 1 秒伸ばす」ことを使命とし、すべての患者さんが、本人や家族の納得できる医療を受けられる社会をつくるため、一般公開された医療ビッグデータを活用した IT サービスを提供しています。団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年、医療ニーズがピークに達すると予測されていますが、現場の人材不足は深刻です。リーズンホワイは IT の力で、患者さんをはじめ、医師、医療関係企業、医療制度をつくる行政など、医療を取り巻くすべての人にとって最適な医療環境の実現に貢献してまいります。

▼会社概要

会社名 : リーズンホワイ株式会社 (英文社名: ReasonWhy Inc.)

所在地 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-11-1

オランダヒルズ森タワーRoP 1201

TEL : 03-5530-8297

代表者 : 代表取締役 塩飽 哲生 (しわく てつお)

設立 : 2011 年 7 月 7 日

HP : <https://www.reasonwhy.jp/>

業務内容 : 医療 IT サービス、病院・医療関連企業のコンサルティング

▼本件に関するお問い合わせ先

リーズンホワイ株式会社 担当: 白石、渡邊、源馬

TEL : 03-5530-8297 Email : info@reasonwhy.jp